

令和3年1月15日発行

No.9

私たちは、生徒の「夢・挑戦・自立」を応援します

今の自分よりちょっと頑張ることを継続しよう

校長 齋藤直樹

12月に実施した意識調査では「将来の夢や就きたい職業がある」と答えた生徒の割合は74.3%、「難しいことや苦しいことにも失敗を恐れず挑戦する」と答えた生徒の割合は79.6%と、昨年より微減しましたが、引き続き「夢・挑戦・自立」を合言葉に教育活動の実践に努めてまいります。目の前にはっきりした目標をもつこと、それに向かってあきらめず頑張り抜くことは、自立し主体的に社会を生きていくための礎を築くことになるので、これからも「夢や目標をもち、挑戦しあきらめない気持ち」を大切にしてください。

年末年始はコロナ感染拡大にもかかわらず、人出はあまり衰えませんでした。その中で医療に従事し命を守っている人たちや人々が生活に困らないよう必要な物資を運搬している人たちなど多くの人たちが休まずに働いていました。今の状況だからこそ、人はつながりの中で生きていくことへの感謝の気持ちを大切にしてください。生まれてきたこと、周りの生きているものすべてとつながり生きていくことへの感謝の気持ちを忘れないでください。そして誰からも応援してもらえるような人になってください。そのためには我慢も必要です。皆で我慢をして今の状況に耐えながらも、明るい未来に向かって挑戦を続けましょう。




さて話は変わりますが、現在シアトル・マリナーズ会長付特別補佐のイチロー選手は、「自分は人の2倍も3倍も、頑張っているということは全くありません。人と比較するのではなく、自分が限界だと感じた時に、あと少しだけ頑張るということが続けてきたから、今の自分があります。自分の中で、少しだけ頑張るということが続けていくと、将来、思ってもいなかった自分になっていると思います。」と語っています。「自分の限界より、あと少しだけ頑張る」とことは決して簡単なことではありません。そこで、ハードルを下げて、「今の自分より、ちょっとだけ頑張って、それを毎日続けていく」ことなら、皆さんにもできるのではないのでしょうか。これは野球などのスポーツのみならず、勉強についても言えることです。では、「ちょっとだけ頑張って、それを継続していく」とどうなるか。また、「ちょっとだけサボった場合」どうなるかを数値化して考えてみましょう。今の自分の力を100とします。ちょっとだけ頑張るということで5%アップを目指して頑張ることとします。例えば今日20個漢字練習をしたのを明日は21個にすると5%アップです。今日より明日、明日より明後日と毎日、前の日よりちょっと頑張るとします。たかが5%アップと思うかもしれませんが、これを1ヶ月30日間続けていくと、 $100 \times 1.05 \times 1.05 \times \dots (100 \text{ に } 1.05 \text{ を } 30 \text{ 回かける}) \div 412$ と最初の自分の力より約4倍もレベルアップします。ちょっとの努力を毎日継続しただけで、4倍もレベルアップできるなんて凄くないですか。まさに「継続は力なり」です。一方、少しサボって5%ダウンで1ヶ月を過ごしたとすると、 $100 \times 0.95 \times 0.95 \times \dots (100 \text{ に } 0.95 \text{ を } 30 \text{ 回かける}) \div 23$ と始めの自分の力の1/4以下になってしまいます。頑張った1.05とサボった0.95のわずか0.1の差が30日間も続くと $412 \div 23 \div 18$ 倍というとんでもない差となってしまいます。3年生は、入試まであと一ヶ月です。自分の力を4倍に伸ばすか、1/4に後退させてしまうかは一人一人の取組方次第です。希望する進路に着けるよう日々の努力を怠らないようにしましょう。後期後半は、現学年の締めくり、そして次学年への準備の期間でもあります。残り3ヶ月をどう過ごしたかが、そのまま来年度の自分へとつながっていきます。毎日の少しずつの積み重ねが大きな力になるのです。日々の授業や家庭学習の取組をしっかりと積み重ねて、現学年でつけるべき力を身につけて進級できるようにしましょう。

今年は五年です。五年はゆっくり、じっくり、先を急ぐことなく、着実に一步一步進めることが大切な年と言われています。まさに少しずつ継続することで、自分の力を伸ばし成長をさせる年ですね。また五年は「我慢(耐える)」、「これから発展する前ぶれ(芽が出る)」というような年になるとも言われていることから、五年にあやかって、今年は「我慢し耐えた結果が実を結び、良いことの起こる年」となることを期待してまいります。本年も本校教育活動へのご支援とご協力の程、よろしくお願いたします。

<1月2月の予定>

1月			2月		
日	曜	主な学校行事	日	曜	主な学校行事
16	土	数学チャレンジ講座（2年）	1	月	
17	日		2	火	都立高校推薦発表
18	月	数学チャレンジ講座事後テスト	3	水	英語チャレンジ講座（1年）
19	火		4	木	入学説明会 都立出願終
20	水	英語チャレンジ講座（1年）	5	金	
21	木	英語4技能調査（GTEC）2年	6	土	数学チャレンジ講座（1年）
22	金	校内書初め展終わり	7	日	
23	土		8	月	専門中央委員会
24	日		9	火	
25	月		10	水	
26	火	都立高校推薦受検日	11	木	建国記念日
27	水	都立高校推薦受検日	12	金	
28	木		13	土	土曜授業 数検 英検
29	金	都立高校出願始	14	日	
30	土		15	月	
31	日		16	火	

<生徒の様子>

		
<p>薬物乱用防止教室の学校表彰。皆で標語などに取り組んだことが評価されました。</p>	<p>オランダから贈られたチューリップの球根の植え付け風景。全校生徒のほとんどがボランティアで参加しました。ボランティア精神あったのですが、それに加えて、授業だけの生活のなかでの非日常に飢えていたのだと思うと不憫です。</p>	<p>校内書初め展。今年も力作ぞろいでした。三年生は楷書より行書が多かったのが印象的でした。緊急事態宣言下でなければ、保護者の皆様にもぜひお見せしたかったと思います。</p>

<生徒の活躍>

柔道部

第8回東京都中学校新人体重別柔道選手権大会第5ブロック予選大会

男子90kg超級 準優勝 見代 憲久

<編集後記>

明けましておめでとうございます。緊急事態宣言下ですが、感染防止対策を万全にし、教育活動を進めてまいります。まずは、しっかり授業を行っていききたいと思います。